

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2390700116
事業所名	認知症グループホームみなみやま

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2)	評価
	同敷地内の保育園と密に交流がある。中学生の福祉体験やボランティアの受け入れは積極的である。年1回の法人のお祭りには地域へ案内を出している。地域の桜祭りは家族と出かける、社協のはつらつクラブに出かける方もいる。福祉避難所になっている事で消防団や地域の方に訓練や災害の対応の説明をしている。キャラバンメイトで地域に出かけ認知症の理解を深める活動をしている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目: 3)	評価
	運営推進会議は2ヶ月に1回小規模多機能ホームと合同で開催している。利用者の家族、民生委員、東部いきいき支援センター職員、特別養護老人ホーム施設長が参加している。協力医療機関として提携薬局からの参加もあった。事故について貴重な助言や外出支援のアドバイスでサービスの向上に繋げている。	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目: 4)	評価
	管理者は名古屋介護サービス事業者連絡協議会の委員であり名古屋市との連携は密にとっている。いきいき支援センターで家族教室の講師を務めた経験がある。昭和区の連絡会の中で市の研修会に参加して積極的に交流できる関係が構築できている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6)	評価
	法人のお祭りに参加した家族同士が気軽に話せる環境を提供して意見や思いを表せる機会としている。ユーザー評価のアンケート等で家族の思いの把握に努めている。問題・課題と捉える時は運営推進会議や職員間で話し合うことに取り組んでいる。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
4. 市町村との連携	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	—	—	—	×	×	○	○	○	○	○	